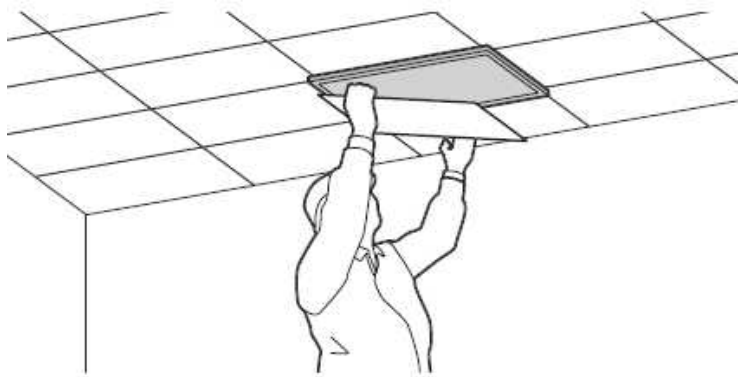


施工前の準備

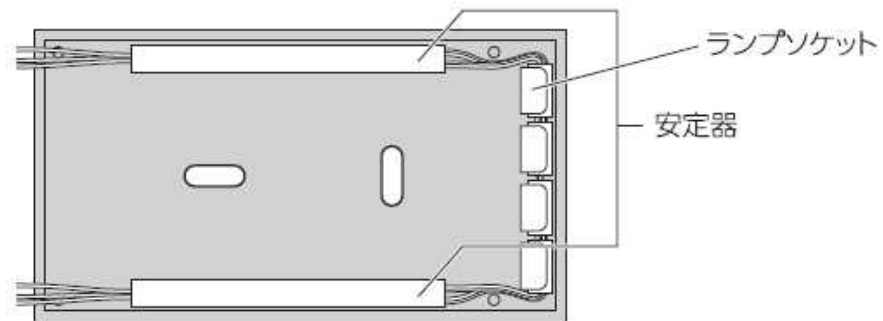
既設のランプ、器具を取り外す。

取り外し方は、器具により異なります。
器具の取扱説明書に従い、作業を行ってください。



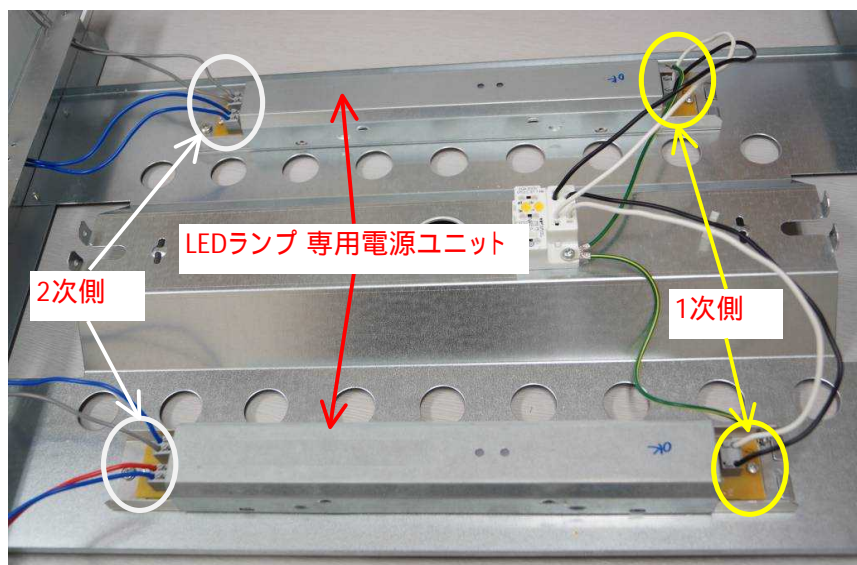
既設の安定器を取り外す。

安定器は必ず取り外してください。



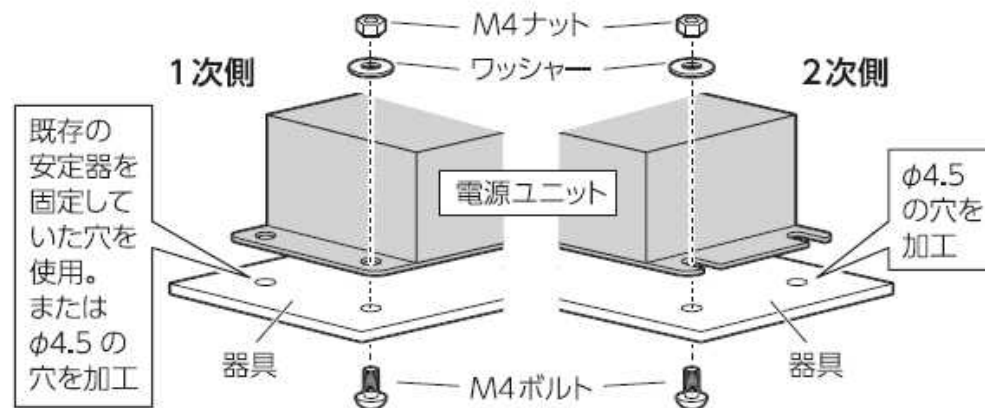
施工・配線手順

電源ユニットを器具に取り付ける。

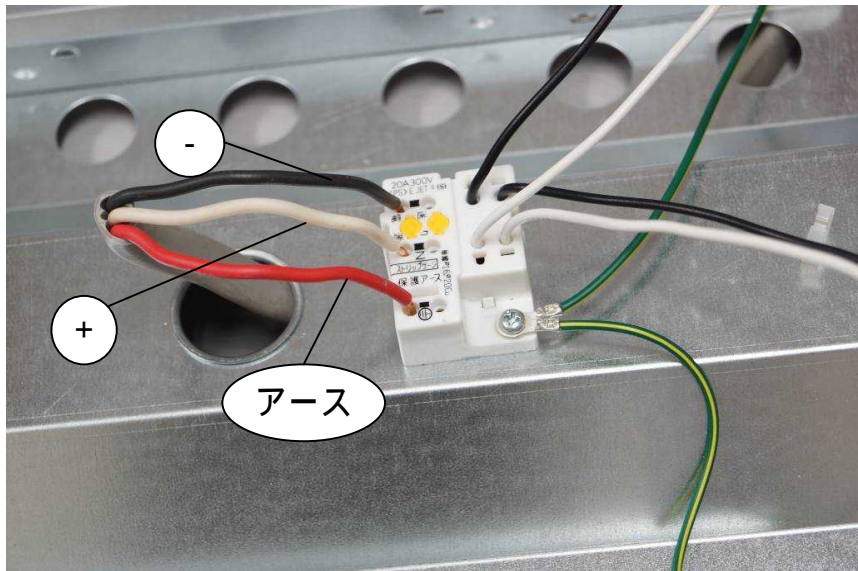


机上面での作業を撮影

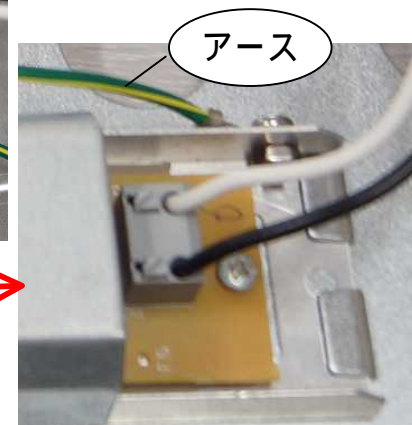
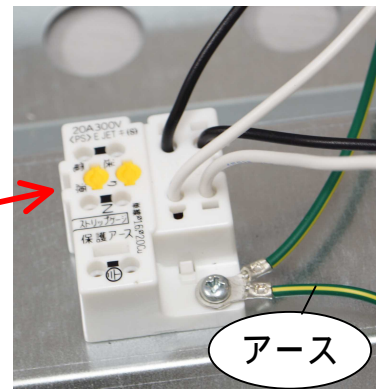
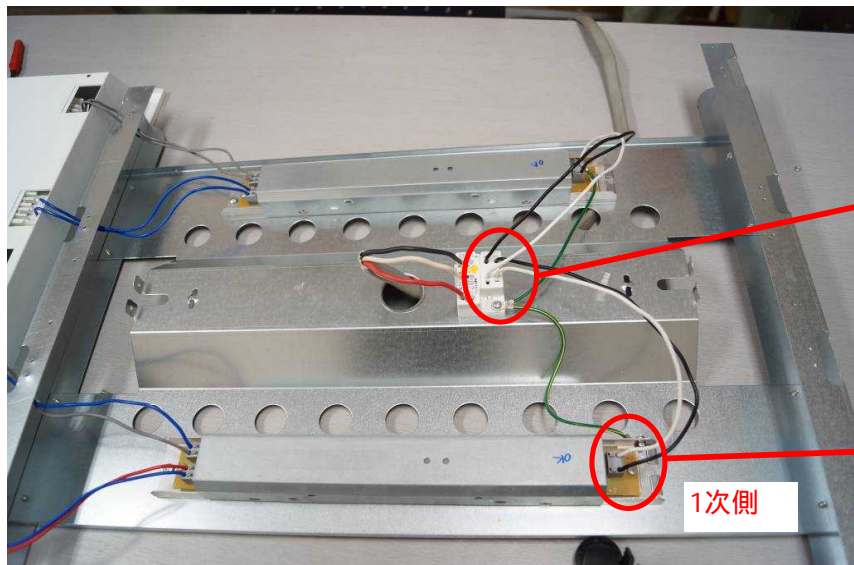
器具に 4.5mmの穴を開け、
M4のボルトを使用して電源ユニットを取り付ける。
2次側を器具のソケット側に向けて取り付ける。



本体の電源穴に電源線を通し、接続端子に接続する。
第三種接地工事を行う。

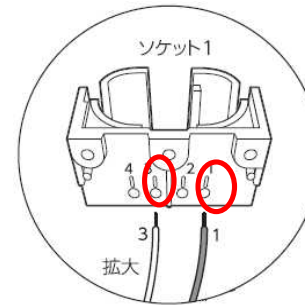
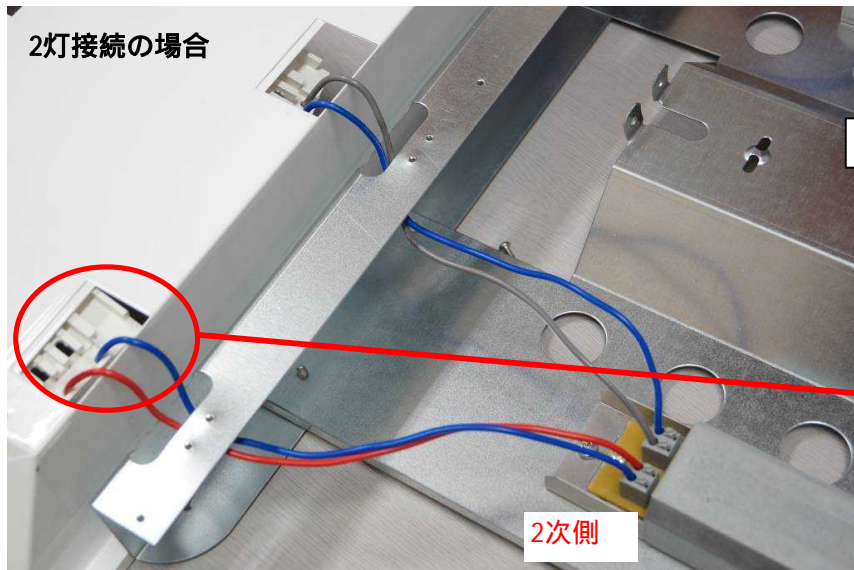


接続端子と1次側電源を単線で接続する。第三種接地工事を行う。
(既設の接続端子に適合する単線を使用する)

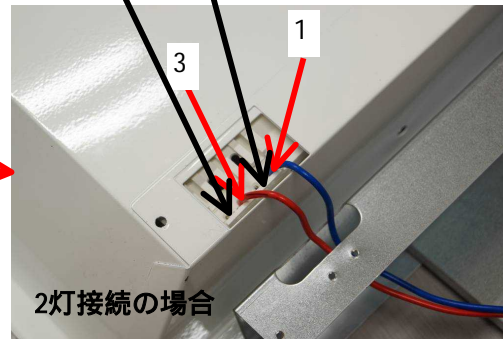


机上面での作業を撮影

ソケットと2次側電源を単線で接続する。
 (既設のソケットに適合する単線を使用する)



使用しない!

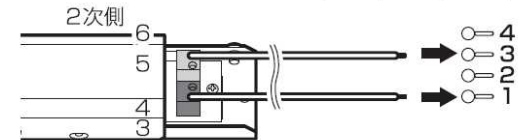


1灯(間引き点灯の場合)

パターン A

・専用電源ユニット2次側の端子3, 6をソケット1, 3に接続する。

2次側	6-3	ソケット
	3-1	



パターン B

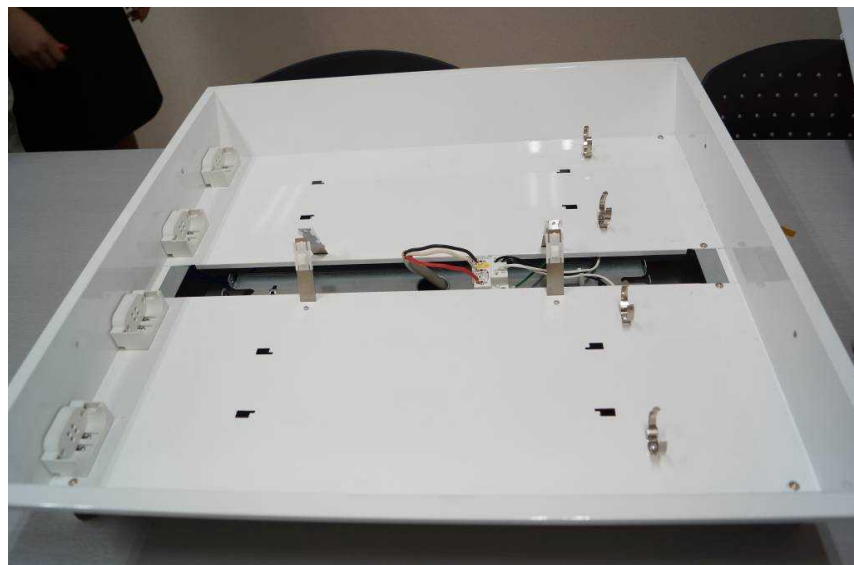
・専用電源ユニット2次側の端子3, 4又は5, 6(使用しない端子)同士を渡り線で接続する。使用する端子をソケット1,3に接続する。

2次側	6-3	ソケット
	5-1	
	4-3	



使用しない端子同士を接続

反射板を取り付け、ソケットと電源に付属のランプホルダーを固定する。



机上面での作業を撮影

ルーバーを取り付ける。

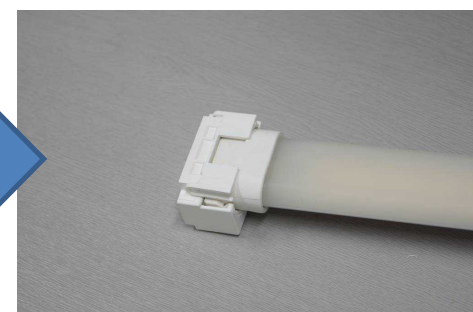
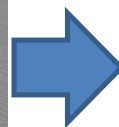


ランプをソケットに確実に取り付ける。

ランプを斜めに差し込んでから、取り付ける。



<可動するソケットの場合は、以下の手順でランプを取り付ける。>



机上面での作業を撮影